

連合「なんでも労働相談ダイヤル」 ☎ 0120-154-052
2018年6月 相談集計報告

○全体の特徴

■6月15日～16日に全国一斉集中「女性のための労働相談ホットライン」（最終集計男女合計465件）を実施したことともあり前月より488件増加し、1,605件の相談が寄せられた。特徴として、年代別では50代(336件・25.8%)・70代(34件・2.6%)、雇用形態別では派遣社員(118件・7.9%)・嘱託社員(25件・1.7%)からの相談が、前年同月と比べて件数・割合ともに増加したことがあげられる。

■相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」(328件・20.4%)が4ヵ月連続で最も多く、「解雇・退職強要・契約打切」(132件・8.2%)が前年同月と比べて件数・割合ともに増加していることが目立った。

■具体的な相談では、「会社から、職場でいじめをしたと決めつけられ、始末書を書かされた上に10日間の出勤停止を命じられた。停止後出勤すると、職場にはあなたの居場所がないと言われ、退職までに年休を消化すれば良いとも言われ、暗に退職を迫られた。」「営業職として勤めていたが、営業に向かないということで2度の出向をさせられた挙句、解雇を言い渡された。解雇証明書の提出を要請したが、納得できない。会社は辞めたくない。」などが寄せられた。

		2018年			2017年		
集計対象期間		6月1日～6月30日			6月1日～6月30日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,605			1,845		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	680	42.4%	男性	778	42.3%	
	女性	925	57.6%	女性	1,061	57.7%	
年代 (不明除く)	10代	5	0.4%	10代	8	0.6%	
	20代	140	10.8%	20代	184	12.8%	
	30代	257	19.8%	30代	271	18.8%	
	40代	429	33.0%	40代	445	30.9%	
	50代	336	25.8%	50代	331	23.0%	
	60代	100	7.7%	60代	175	12.1%	
	70代	34	2.6%	70代	27	1.9%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	686	46.1%	正社員	830	48.9%	
	パート	339	22.8%	パート	358	21.1%	
	アルバイト	70	4.7%	アルバイト	84	4.9%	
	派遣社員	118	7.9%	派遣社員	101	6.0%	
	契約社員	142	9.5%	契約社員	165	9.7%	
	嘱託社員	25	1.7%	嘱託社員	16	0.9%	
	臨時・非常勤職員	9	0.6%	臨時・非常勤職員	17	1.0%	
	その他	99	6.7%	その他	126	7.4%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	211	19.6%	医療・福祉	244	18.8%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	175	16.2%	サービス業(他に分類されないもの)	239	18.5%
	3位	製造業	159	14.8%	製造業	166	12.8%
	4位	卸売・小売業	144	13.4%	卸売・小売業	147	11.4%
	5位	飲食店・宿泊業	66	6.1%	運輸業	95	7.3%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	328	20.4%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	369	20.0%
	2位	雇用契約・就業規則	143	8.9%	雇用契約・就業規則	170	9.2%
	3位	解雇・退職強要・契約打切	132	8.2%	退職金・退職手続	128	6.9%
	4位	退職金・退職手続	104	6.5%	解雇・退職強要・契約打切	127	6.9%
	5位	年次有給休暇	87	5.4%	年次有給休暇	104	5.6%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	138	9.8%	新聞・雑誌	138	8.8%	
	ラジオ・テレビ	166	11.7%	ラジオ・テレビ	358	22.8%	
	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	176	12.4%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	169	10.8%	
	ホームページ	547	38.7%	ホームページ	555	35.4%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	38	2.7%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	23	1.5%	
	紹介(労基署等)	61	4.3%	紹介(労基署等)	65	4.1%	
	その他	288	20.4%	その他	262	16.7%	

【参考】2018年6月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 61件